白銅株式会社(7637)
2027年3月期中間期　決算説明資料

2026年11月11日

2026 © Hakudo Co., Ltd. All rights reserved.

あたらしい、を、素材から。 白銅

目次

1. 2027年3月期中間期 決算内容 P.2

2. 2027年3月期 業績予想 P.17

3. 重点戦略の実施状況 P.20

2026 © Hakudo Co., Ltd. All rights reserved.

1．2027年3月期中間期
決算内容

2026 © Hakudo Co., Ltd. All rights reserved.

決算ハイライト（１）

売上高	売上総利益	経常利益
45,080百万円 （前中間連結会計期間比+37.9%）	7,383百万円 （前中間連結会計期間比+55.1%）	2,952百万円 （前中間連結会計期間比+171.5%）

2027年3月期中間期サマリ

＜売上高＞

■前中間連結会計期間比で37.9 %増加して450億8千万円となり、中間連結会計期間で過去最高を達成

- **半導体製造装置業界向けの需要拡大**：生成AI向け半導体の世界的な需要拡大を受け、半導体製造装置業界向けの販売が好調に推移し、標準在庫品・特注品の販売重量が大幅に増加
- **販売体制の強化**：アルミニウムおよびステンレスの薄板の販売強化や半導体業界に特化した販売組織の設立
- **海外事業の拡大**：海外事業では、米国では地金価格の高騰等により販売単価が上昇し、売上高が増加し、中国、タイにおいても半導体製造装置関連需要の拡大を背景に販売が伸長し、売上高が増加
- **販売単価の上昇**：中東情勢の影響もあり原材料市況が上昇

2026 © Hakudo Co., Ltd. All rights reserved.

あたらしい、を、素材から。 白銅

決算ハイライト（２）

＜売上総利益＞

■前中間連結会計期間比55.1%増益の73億8千3百万円となった

- **販売重量の増加：**半導体製造装置業界向けを中心に販売重量が増加し、粗利益率が高い標準在庫品および特注品の販売重量が増加（標準在庫品販売重量：前年同期比23.5%増）
- **海外事業の収益改善：**米国・中国・タイにおける販売拡大や採算性および粗利益の改善
- **単位あたり粗利益の改善**：前連結会計年度に実施した小口注文の価格改定による利益率改善の継続および高付加価値商品の販売拡大
- **棚卸資産影響額の増加**：原材料価格の上昇による棚卸資産影響額差益の大幅な増加 (前年同期比6億8千7百万円増加)

＜経常利益＞

■前中間連結会計期間比171.5%増益の29億5千2百万円となり、中間連結会計期間としては過去最高を更新

- **コスト増加を上回る売上総利益の増加**：人件費、運賃、販売促進費、固定資産の処分損など各種コストの増加はあったものの、上記売上総利益の増加が上回り、前中間連結会計期間比で増益となった

2026 © Hakudo Co., Ltd. All rights reserved.

連結損益計算書（PL）サマリ

（単位：百万円）

	2026年3月期 中間期	売上高 比率	2027年3月期 中間期	売上高 比率	増減額	増減率
売上高	32,699	-	45,080	-	+12,380	37.9%
標準在庫品	18,352	56.1%	25,618	56.8%	+7,266	39.6%
特注品	14,347	43.9%	19,461	43.2%	+5,114	35.6%
売上総利益	4,760	14.6%	7,383	16.4%	+2,623	55.1%
営業利益	1,005	3.1%	2,892	6.4%	+1,887	187.6%
経常利益	1,087	3.3%	2,952	6.5%	+1,865	171.5%
棚卸資産影響額（△は損）	85	0.3%	773	1.7%	+687	803.2%
経常利益 (棚卸資産影響額を除く)	1,001	3.1%	2,179	4.8%	+1,177	117.5%
親会社株主に帰属する四半期純利益	683	2.1%	2,032	4.5%	+1,349	197.5%

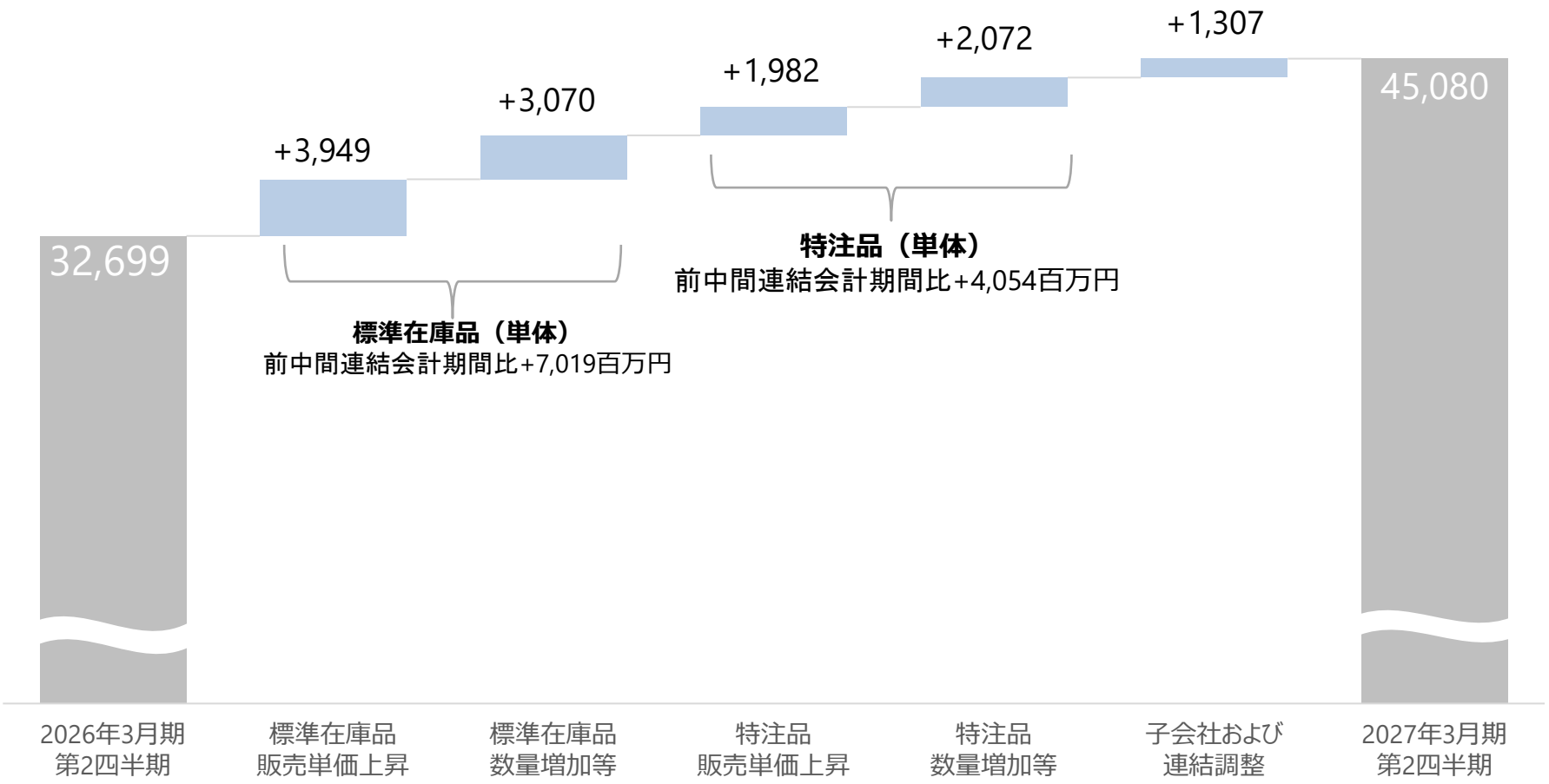
2026 © Hakudo Co., Ltd. All rights reserved.

あたらしい、を、素材から。 白銅

売上高の前中間連結会計期間比差異要因

- 白銅単体の標準在庫品と特注品の販売重量の増加および販売単価の上昇により、前中間連結会計期間比123億8千万円の増収。

（単位：百万円）



前中間連結会計期間比　白銅個別標準在庫品　　販売重量：+23.5%　販売単価：+17.5%

2026 © Hakudo Co., Ltd. All rights reserved.

あたらしい、を、素材から。 白銅

品種別売上高

- 半導体製造装置業界の需要回復、原材料市況上昇に伴う販売単価の上昇により
  すべての品種の売上高が増加。

（単位：百万円）

	2026年 3月期					2027年 3月期			前年中間期比
	1Q	2Q	中間期累計	3Q	4Q	1Q	2Q	中間期累計	
連結売上高	17,059	15,640	32,699	16,981	18,428	21,934	23,145	**45,080**	+37.9%
アルミニウム	10,455	9,514	19,969	10,304	11,559	13,662	14,426	**28,090**	+40.7%
伸銅	2,345	2,302	4,648	2,602	3,010	3,548	3,608	**7,157**	+54.0%
ステンレス	3,317	2,975	6,293	3,158	3,082	3,690	4,032	**7,723**	+22.7%
その他	939	848	1,787	915	776	1,032	1,077	**2,110**	+18.0%

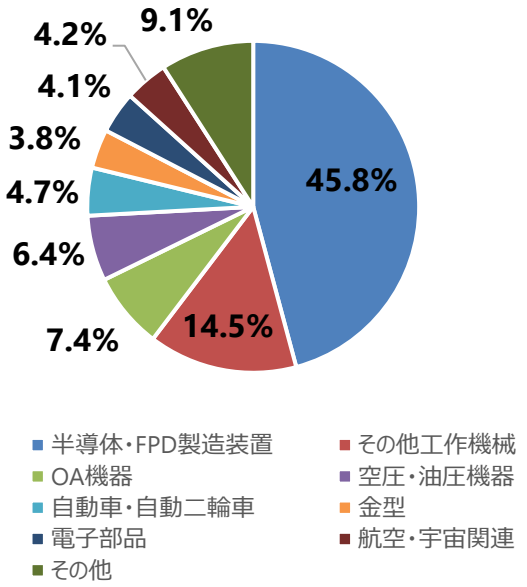
2026 © Hakudo Co., Ltd. All rights reserved.

業界別売上高構成比率（国内）

- 半導体・FPD製造装置業界は2027年3月期1Q以降45%前後で推移。
- 航空・宇宙業界では民間機および防衛関連需要が堅調に推移。

	2026年3月期				2027年3月期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
半導体・FPD製造装置	36.9%	38.2%	39.6%	43.5%	46.4%	**45.8%**
その他工作機械	15.9%	15.5%	15.3%	15.2%	15.1%	**14.5%**
OA機器	9.8%	9.8%	8.5%	8.5%	7.2%	**7.4%**
空圧・油圧機器	6.4%	6.3%	7.0%	5.9%	6.7%	**6.4%**
自動車・自動二輪車	5.5%	4.9%	5.0%	4.7%	4.4%	**4.7%**
金型	5.4%	5.1%	5.3%	4.3%	3.7%	**3.8%**
電子部品	4.1%	4.0%	4.2%	4.0%	4.2%	**4.1%**
航空・宇宙関連	6.2%	5.7%	5.0%	4.8%	4.2%	**4.2%**
その他	9.8%	10.5%	10.1%	9.1%	8.1%	**9.1%**

2027年3月期
2Q



あたらしい、を、素材から。 白銅

2026 © Hakudo Co., Ltd. All rights reserved.

セグメント別業績

- 北米では、地金価格の高騰による販売単価の上昇、2027年3月期1Qに実施した販売戦略の見直しにより、売上高が増加し、黒字に転換。
- 中国は、半導体製造装置関連業界の需要の増加により、売上高が増加し、黒字に転換。
- その他セグメント（タイ）はAI・半導体製造装置関連業界の需要増加等により、売上高および利益が増加。

（単位：百万円）

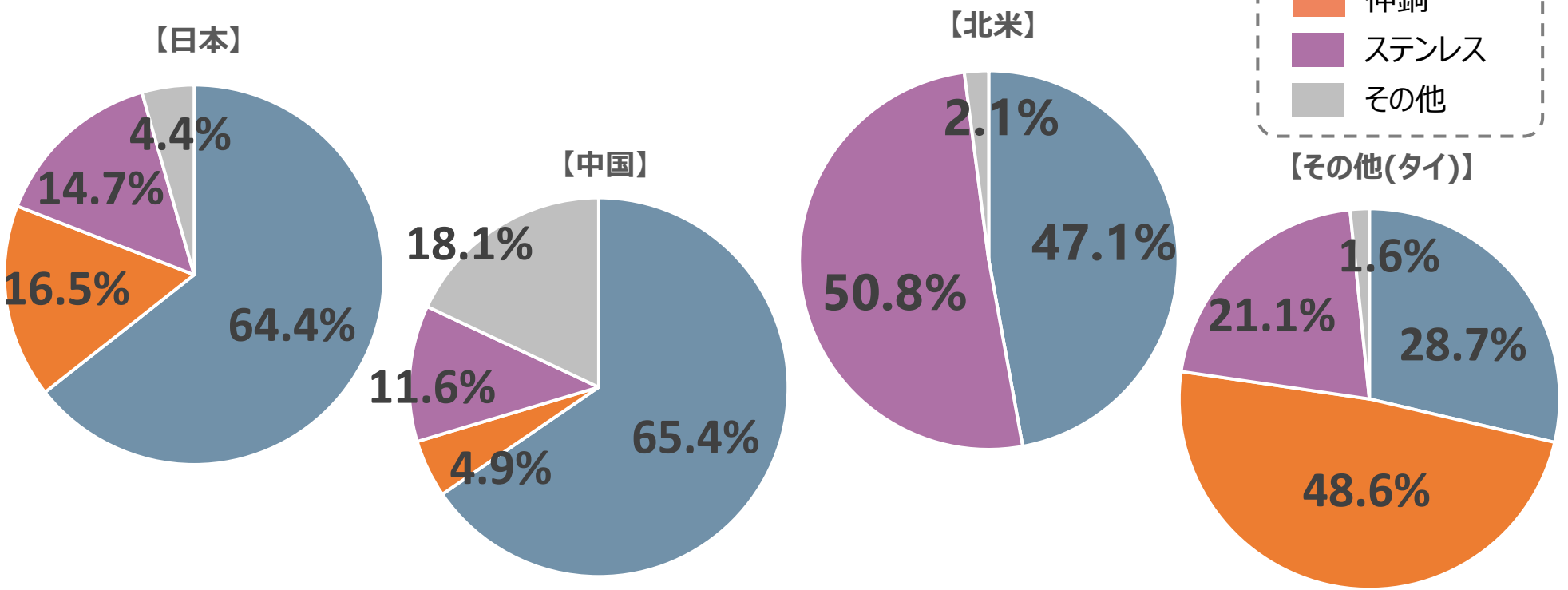
セグメント	2026年 3月期 中間期				2027年 3月期 中間期			
	売上高	営業損益	経常損益	親会社株主に帰属する四半期純損益	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益
日本	28,274	1,010	1,189	802	39,312	2,538	2,530	1,674
北米	2,755	△73	△183	△184	2,999	96	149	148
中国	867	△3	8	6	1,558	119	134	100
その他	802	72	72	58	1,209	138	138	108

2026 © Hakudo Co., Ltd. All rights reserved.

あたらしい、を、素材から。 白銅

2027年3月期 中間期　セグメント別　品種売上高比率

- 【日本】半導体製造装置業界向けの販売比率が大きい影響でアルミニウムが大きな比率を占める。
  なお、伸銅・ステンレスの売上高比率が同等となっている。
- 【北米】住宅建設関係をメインの販売業界としているため、ステンレスの比率が大きい。
- 【中国】半導体製造装置業界向けの販売がメインとなるため、アルミニウム比率が高い。一方で、金型・自動車業界向けの特殊鋼含むその他品種の比率が大きくなっている。
- 【その他(タイ)】金型・自動車業界向けの伸銅が大きな比率を占めている。

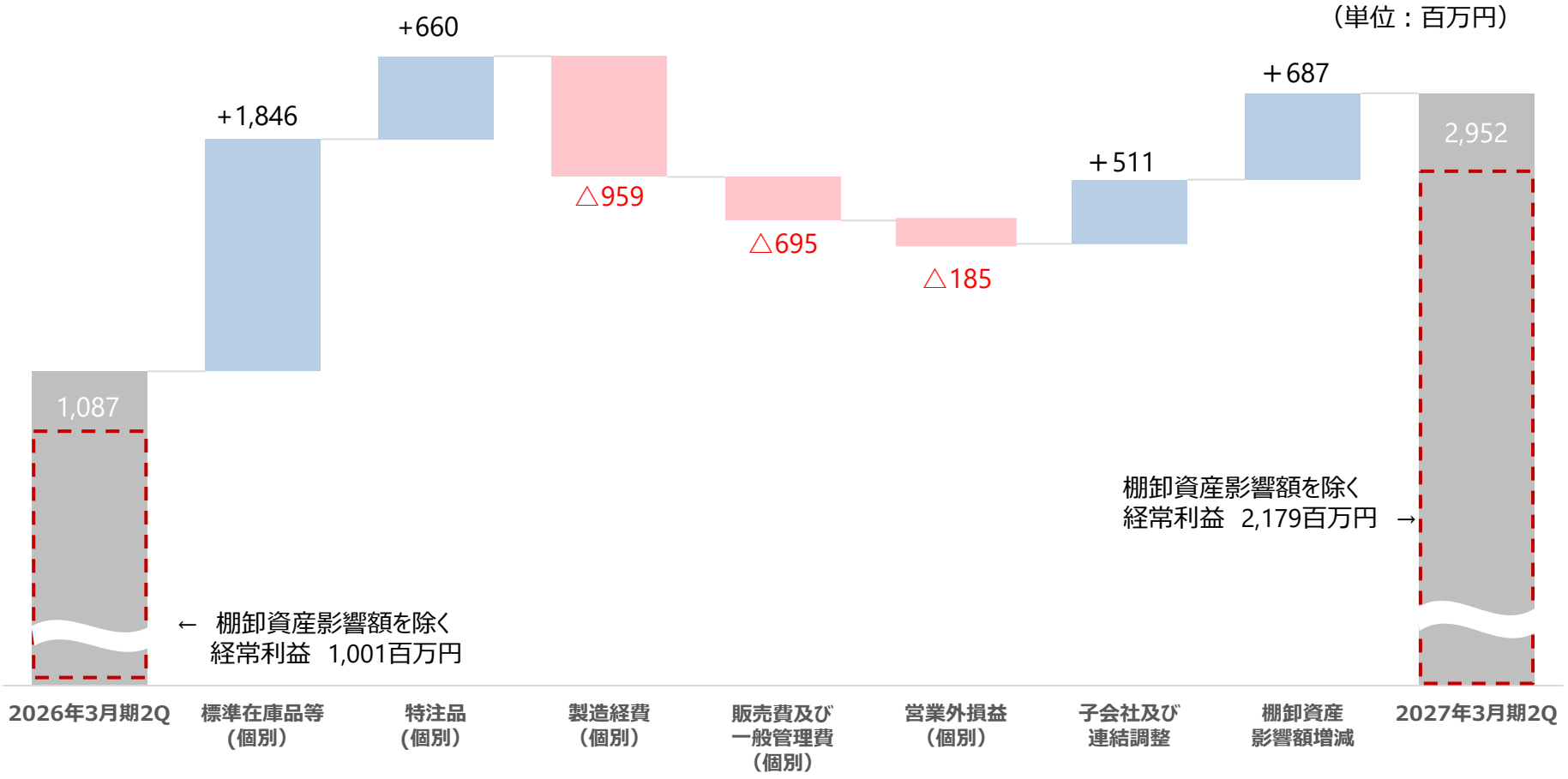


2026 © Hakudo Co., Ltd. All rights reserved.

あたらしい、を、素材から。 白銅

経常利益の前中間連結会計期間比差異要因

- 白銅単体の標準在庫品および特注品の販売重量が増加したことにより前中間連結会計期間比171.5%増益。
- 人員体制の強化に伴う人件費の増加、販売重量増加による運賃の上昇など各種コストは増加。



2026 © Hakudo Co., Ltd. All rights reserved.

あたらしい、を、素材から。 白銅

連結貸借対照表（BS）

- 売上高増加に伴い、現金及び預金、受取手形及び売掛金が増加。

（単位：百万円）

資産の部	2026年3月末	構成比率	2026年9月末	構成比率	増減
流動資産	36,925	77.6%	41,590	79.3%	+4,665
現金及び預金	7,670	16.1%	9,244	17.6%	+1,574
受取手形及び売掛金 (含　電子記録債権)	16,475	34.6%	18,183	34.7%	+1,708
棚卸資産	12,531	26.3%	13,833	26.4%	+1,301
その他流動資産	248	0.5%	328	0.6%	+79
固定資産	10,638	22.4%	10,881	20.7%	+242
有形固定資産	6,518	13.7%	6,614	12.6%	+96
無形固定資産	1,346	2.8%	1,293	2.5%	△53
投資その他の資産	2,774	5.8%	2,972	5.7%	+198
資産合計	47,564	100.0%	52,471	100.0%	+4,907
負債及び純資産の部	**2026年3月末**	**構成比率**	**2026年9月末**	**構成比率**	**増減**
流動負債	21,959	46.2%	25,240	48.1%	+3,280
買掛金 (含　電子記録債務)	18,988	39.9%	21,999	41.9%	+3,011
未払費用	1,004	2.1%	1,157	2.2%	+153
未払法人税等	656	1.4%	961	1.8%	+304
その他流動負債	1,310	2.8%	1,122	2.1%	△188
固定負債	139	0.3%	119	0.2%	△19
負債合計	22,098	46.5%	25,360	48.3%	+3,261
純資産	25,465	53.5%	27,111	51.7%	+1,646
負債純資産合計	47,564	100.0%	52,471	100.0%	+4,907

流動資産　+4,665百万円

- 売上高増加により、現金及び預金、売上債権、棚卸資産が増加

固定資産　+242百万円

- 工場における加工機導入や設備投資実施により有形固定資産が増加

流動負債　+3,280百万円

- 販売重量増加に伴う買掛金の増加

固定負債　△19百万円

純資産　+1,646百万円

- 増益により純資産が増加

2026 © Hakudo Co., Ltd. All rights reserved.

あたらしい、を、素材から。 白銅

キャッシュ・フロー

- 営業活動によるキャッシュ・フローは増益により、29億9千8百万円となった。
- 投資活動によるキャッシュ・フローは、国内における設備投資の実施、投資有価証券の取得により△22億6千3百万円となった。
- 財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払いやリース債務の返済により△6億7千4百万円となった。

（単位：百万円）

	2026年3月期 中間期	2027年3月期 中間期
営業活動による キャッシュ・フロー	△183	2,998
投資活動による キャッシュ・フロー	△429	△2,263
財務活動による キャッシュ・フロー	△704	△674
現金及び現金同等物に係る換算差額	△18	30
現金及び現金同等物の 中間期末残高	4,138	7,761

＜主な内訳＞

①営業活動によるキャッシュ・フロー　2,998百万円
- ・税金等調整前中間純利益　：　2,952百万円
- ・減価償却費　：　556百万円
- ・のれん償却　：　23百万円
- ・売上債権の増減額（△は増加）　：△1,686百万円
- ・棚卸資産の増減額（△は増加）　：△1,278百万円
- ・仕入債務の増減額（△は減少）　：　2,987百万円
- ・法人税等の支払額　：　△630百万円

②投資活動によるキャッシュ・フロー　△2,263百万円
- ・定期預金の増減額（△は増加）　：△1,483百万円
- ・有形固定資産の取得に伴う支出　：　△755百万円
- ・無形固定資産の取得に伴う支出　：　△55百万円
- ・投資有価証券の取得に伴う支出　：　△9百万円

③財務活動によるキャッシュ・フロー　△674百万円
- ・配当金支払額　：　△656百万円
- ・リース債務返済による支出　：　△33百万円

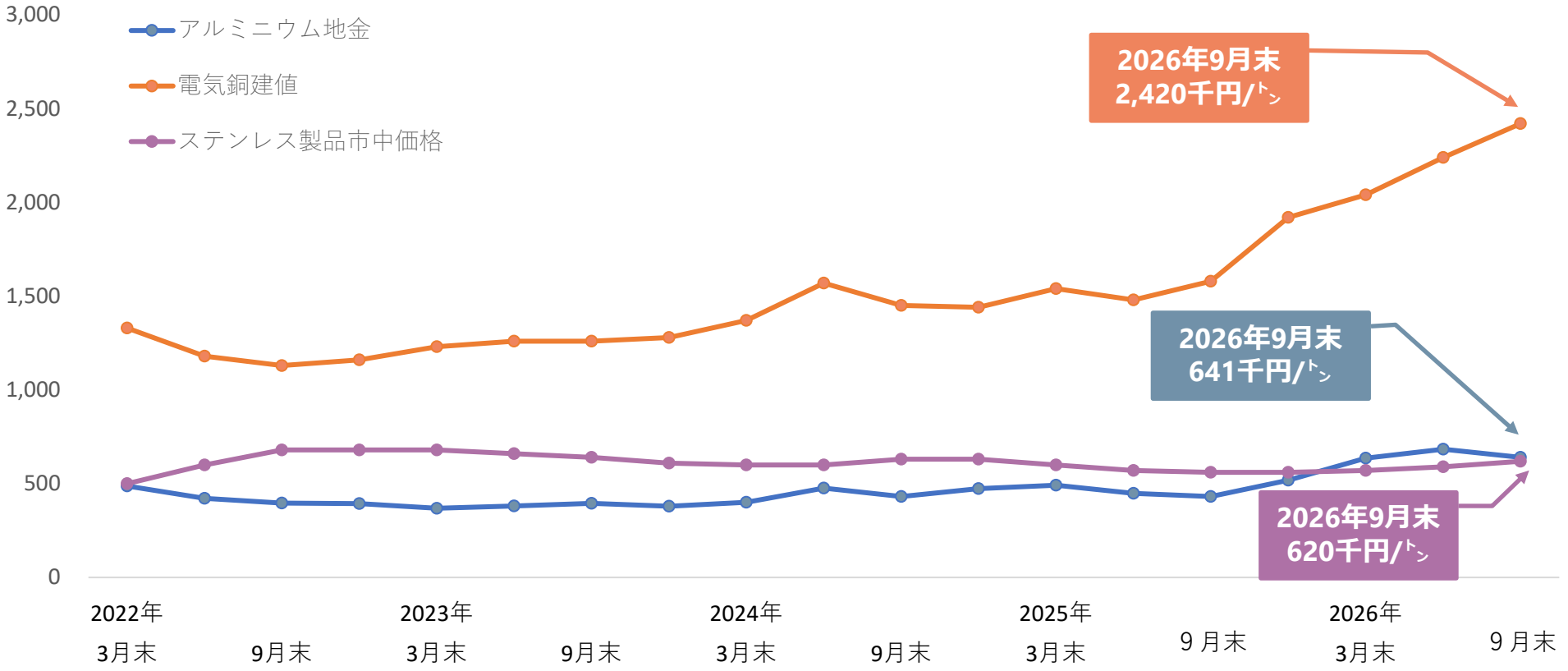
2026 © Hakudo Co., Ltd. All rights reserved.

あたらしい、を、素材から。 白銅

事業環境（1） アルミニウム・銅・ステンレスの原材料市況

- アルミニウム地金はホルムズ海峡封鎖による輸出減などの供給懸念が後退し、地金価格が下落。
- 脱炭素化に伴うEVや再生可能エネルギー施設の普及に加え、AI向けデータセンターの増設も進み、需要が高まり、電気銅建値が上昇。
- ステンレス製品市中価格は半導体製造装置など産業機械向けが堅調に推移し、上昇。

（単位：千円／ﾄﾝ）



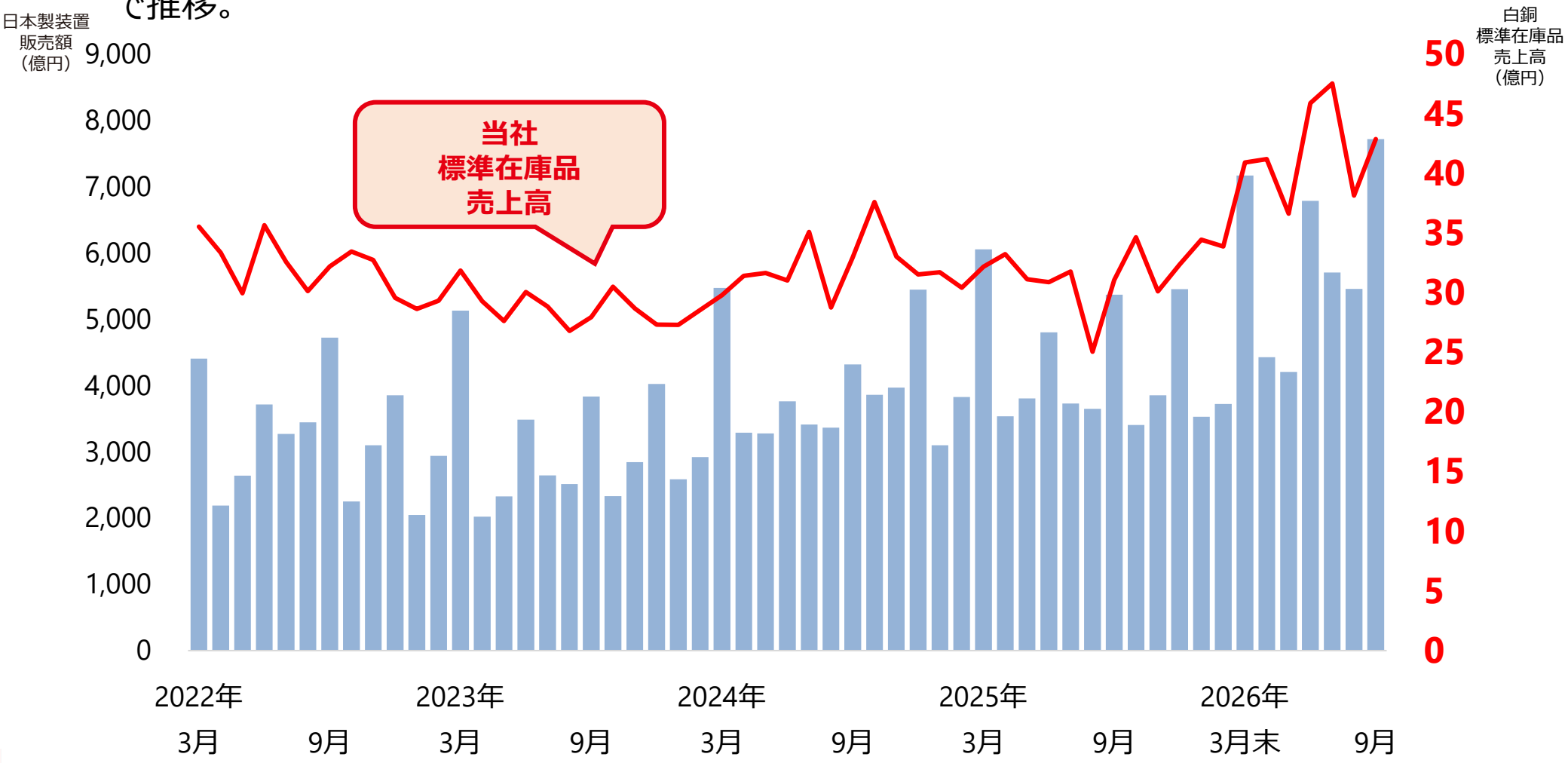
出典：電気銅建値：JX金属による算出　　ステンレス鋼板　：鉄鋼新聞月別中心値
アルミニウム地金：日本経済新聞月別平均値

2026 © Hakudo Co., Ltd. All rights reserved.

あたらしい、を、素材から。 白銅

事業環境（2） 半導体製造装置販売額と標準在庫品売上高との比較

- 半導体製造装置業界については、生成AI市場の拡大を背景にデータセンター向けの先端ロジック半導体ならびにメモリーの増産投資が活発化していることから、半導体向けの設備投資は高い水準で推移。



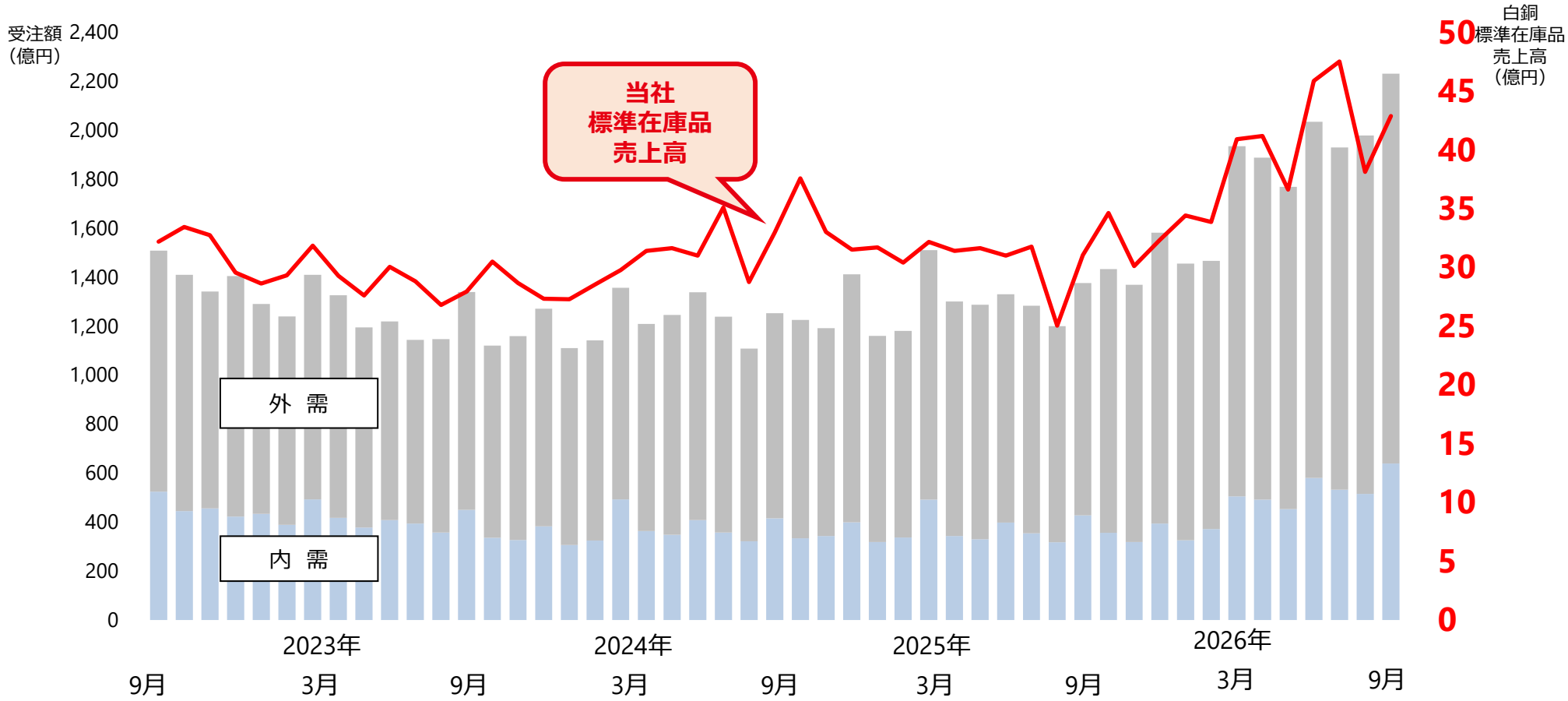
出典：日本半導体製造装置協会　統計データ

2026 © Hakudo Co., Ltd. All rights reserved.

あたらしい、を、素材から。 白銅

事業環境（3） 工作機械受注額と標準在庫品売上高との比較

- 受注額は前年2Q期間(7~9月)比で内需53.4%増加、外需62.3%増加と国内受注、海外受注ともに好調に推移。
- AI関連の半導体製造装置向けなどに加え、航空宇宙分野なども受注増に寄与。



出典：日本工作機械工業会　工作機械統計

2026 © Hakudo Co., Ltd. All rights reserved.

あたらしい、を、素材から。 白銅

2. 2027年3月期
業績予想

2026 © Hakudo Co., Ltd. All rights reserved.

2027年3月期　業績予想

・中間期は2026年8月に上方修正した予想値を全ての項目で達成

・前連結会計年度後半以降、半導体向けの設備投資が活発化し、中間期の経常利益は過去最高を更新。
今後も堅調な需要の継続を見込む。

・中間期の業績が予想を上回ったことから通期予想を上方修正。

（単位：百万円）

	2027年3月期 中間期 予想値	2027年3月期 中間期 実績	達成率	増減額	2027年3月期 通期予想	進捗率
売上高	44,600	45,080	101.1％	+480	93,500	48.2％
営業利益	2,700	2,892	107.1％	+192	5,480	52.8％
経常利益	2,700	2,952	109.3％	+252	5,660	52.2％
棚卸資産影響額	669	773	115.5%	+104	942	-
経常利益 (棚卸資産影響額を除く)	2,031	2,179	107.3%	+148	4,718	46.2%
親会社株主に帰属する 当期（中間）純利益	1,870	2,032	108.7％	+162	3,810	53.3％

2026 © Hakudo Co., Ltd. All rights reserved.

あたらしい、を、素材から。 白銅

株主還元策（配当実績と予想）

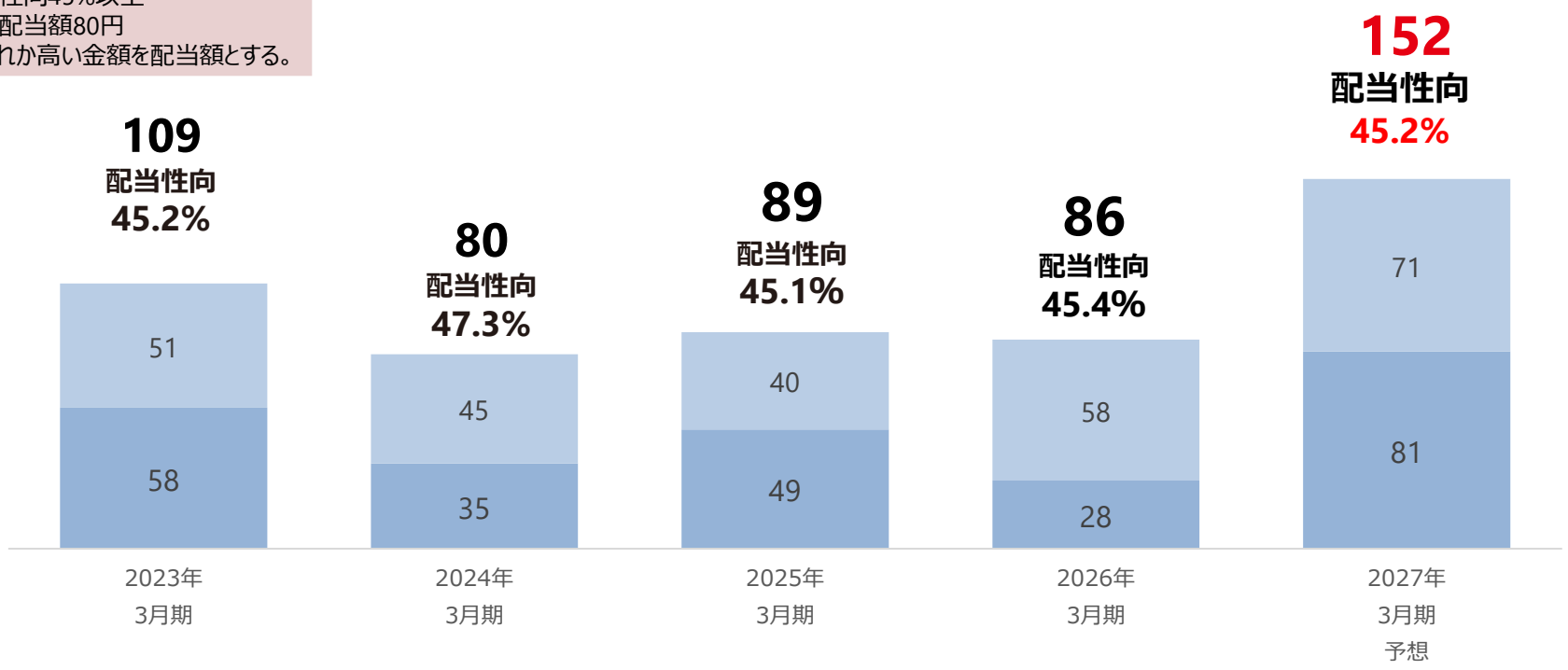
- 中間配当は前回発表予想の1株あたり75円から6円増配の81円、通期配当は前回予想の1株あたり143円から9円増配の152円に変更

2027年3月期　配当予想

配当方針

・通期配当性向45%以上
・年間最低配当額80円
原則、いずれか高い金額を配当額とする。

（単位：円）



下段 が中間配当、上段 が期末配当を示す。

2026 © Hakudo Co., Ltd. All rights reserved.

あたらしい、を、素材から。 白銅

3. 重点戦略の実施状況

2026 © Hakudo Co., Ltd. All rights reserved.

重点戦略の実施状況

（1）白銅ネットサービスの進化による顧客基盤の強化・拡大と利益率の向上

当社標準在庫品
約**5,800**アイテム
＋
他社在庫品(取寄せ)
約**327,000**アイテム
※2026年９月末時点

ご利用企業数
約**15,000**社
ご登録ユーザー数
約**31,000**名
※CSネットサービスの登録件数を含む
※2026年9月末時点

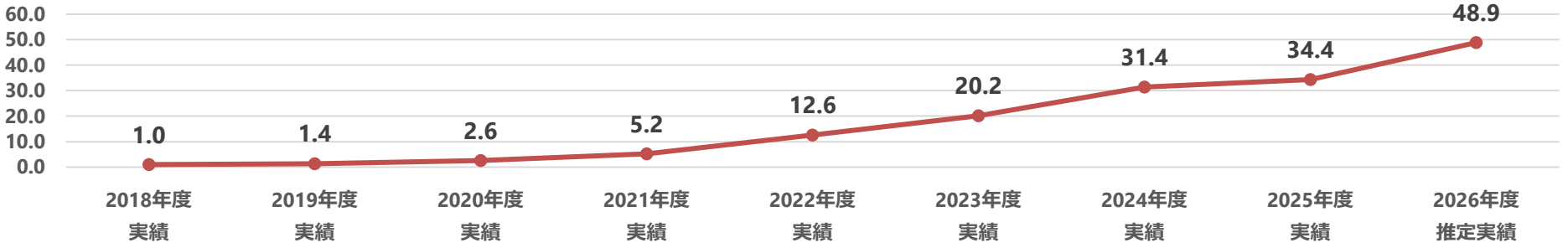
画面リニューアル
＆ 新機能追加
使いやすさ改善と
図面加工品の
見積・注文機能強化



（2）白銅ネットサービス取寄品売上高指数の推移

※2018年度売上高実績を基準とした売上高指数の推移

白銅ネットサービスの利便性向上・アイテム数拡充により、2018年度と比較して、2026年度の推定実績では売上高指数が49倍に増加。

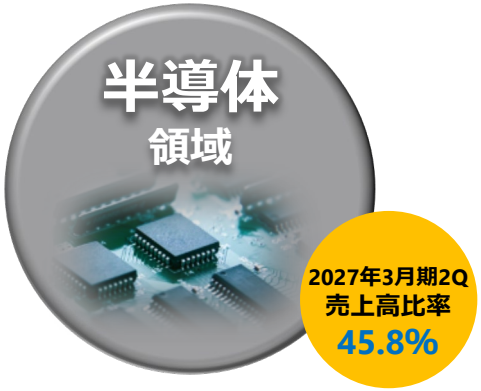


2026 © Hakudo Co., Ltd. All rights reserved.

あたらしい、を、素材から。 白銅

重点戦略の実施状況

（3）成長領域の拡大



専門部署による業界の集約

半導体関連の販売先を専門部署に集約し、
業界ナレッジを蓄積する仕組みを構築



新規顧客獲得

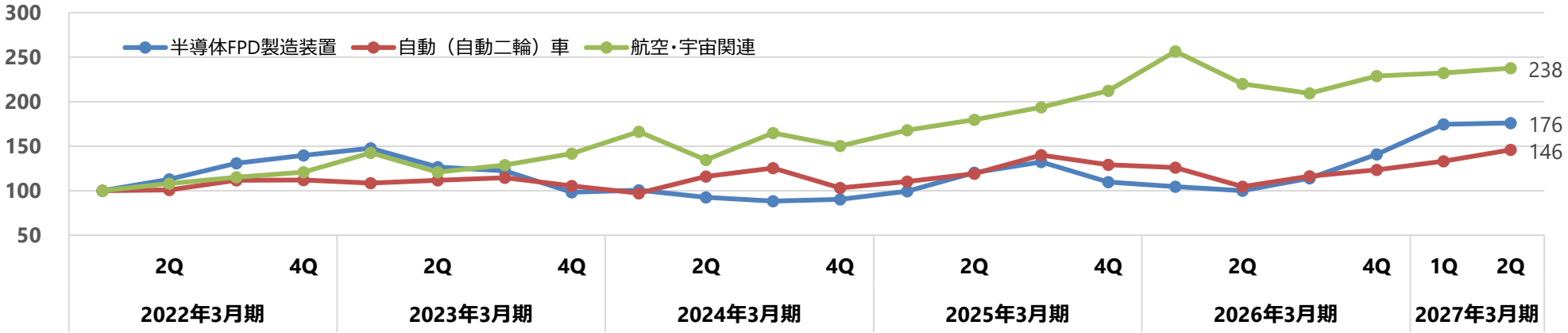
金属3Dプリンターを契機に自動車関連の
新規顧客を獲得し、他商材の拡販も展開



海外材輸入機能強化

WCAS社と連携し、海外メーカー製
航空宇宙規格材の輸入機能を強化

【成長領域の売上高指数の四半期推移】 ※2021年3月期1Qの売上高を基準とした売上高指数の推移



2026 © Hakudo Co., Ltd. All rights reserved.

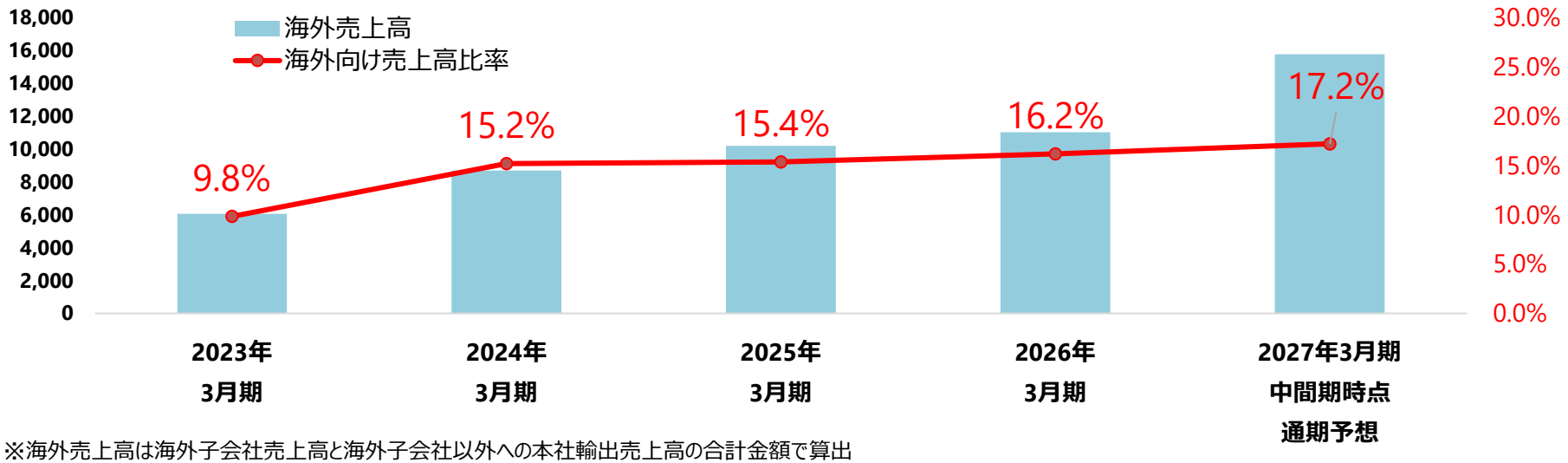
あたらしい、を、素材から。 白銅

重点戦略の実施状況

（4）海外事業の拡大

海外事業の売上高と海外売上高比率の推移

（単位：百万円）



※海外売上高は海外子会社売上高と海外子会社以外への本社輸出売上高の合計金額で算出

活動状況

◆ ECパッケージの活用

ベトナムの出資先でのECパッケージ導入準備を進行中。タイ、中国、米国は導入済み。
マレーシアやインドネシアの代理店での導入も検討中。
その他、韓国・台湾・インド・フィリピンなどにもECパッケージによる販売を計画中。

◆ 事業の拡大

インドでセールスパートナー1社と契約を締結し、市場調査を開始。
その他、韓国・台湾・フィリピン等での販売も進めている。

2026 © Hakudo Co., Ltd. All rights reserved.

ご清聴ありがとうございました

■白銅公式SNSアカウントについて
弊社では、YouTube、Instagramの公式アカウントを開設し、商品紹介や展示会の出展案内などのお役立ち情報を定期的に発信しております。
右記のQRコードから、是非、お友だち追加をお願いします！

■本資料における注意事項
この資料には、2026年11月現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれています。世界経済・競業状況等に関わるリスクや不安定要因により実際の業績が記載の数値と大幅に異なる可能性があります。

■お問合せ先
白銅株式会社　経営企画課
メールアドレス：hkdkeiki@hakudo.co.jp
ホームページ　：www.hakudo.co.jp

YouTube

HAKUDO.CORPORATION

Instagram

2026 © Hakudo Co., Ltd. All rights reserved.